

飛竜の滝から鷹巣山夏ハイキング

開催日：2024年7月27日（土） 晴れのち雨 健脚LV2 歩数：1万6000歩 距離：8km

集合：箱根登山鉄道箱根湯本駅改札9時30分

コース：箱根湯本駅バス停（畑宿・元箱根方面バス9時45分発乗車）→須雲川バス停（標高251m）→
（須雲川自然探勝歩道）→丸太橋・吊橋→割石坂の石畳道→須雲川沿いの石畳道→
畑宿^{標高}（標高408m）→（飛竜の滝自然探勝歩道）→飛竜の滝（標高679m）→湯坂路→
鷹巣山（標高834m 昼食）→千条の滝→小涌谷駅^{標高}（標高523m）（箱根登山鉄道）→
箱根湯本駅→小田原駅

参加者：18名

1班：勅使河原 平石 熊坂 渡辺ち 河野(SL) 市村(L) 丹後 山田(班長) 畠

2班：高橋友 三田 加納 風間(SL) 大城 高津佐 亀田 飯倉(班長) 佐藤し

★この日の箱根の気象予報は、晴れのち曇りで16時頃から小雨（0mm/h）、17時頃から弱雨（1mm/h）、最高気温30℃。箱根湯本駅からバスに乗り。須雲川バス停で下車。気温30℃、早川支流須雲川のせせらぎを聞きながら自然探勝歩道を歩いて一里塚がある畑宿へ。20分間隔で水分補給休憩をしておいたハイキングです。畑宿バス停での気温31℃。山道に入り飛竜の滝へ、気温29℃。鷹巣山山頂の昼食時、予報に反して、早い時間に強い雨が降ってきました。標高差がある宮ノ下駅への下山ルートを変更して、千条の滝経由で小涌谷駅へ下山。宮ノ下駅へ15時30分下山予定でしたが、小涌谷駅へほぼ同時刻に下山。飛竜の滝と千条の滝の二つの滝をめぐる鷹巣山夏ハイキングになりました。汗びっしょり、思い出に残る1万6000歩でした。



千条の滝

箱根湯本駅9時45分～須雲川バス停10時～丸太橋・吊橋～須雲川対岸

箱根湯本駅9時30分集合、商店街は早い時間なので観光客はまだ歩いていません。全員揃ったところで元箱根方面行き4番バス停へ。日差しが強い、気温は31℃。9時45分発に乗車、箱根旧街道を走って10時丁度に須雲川バス停で下車、標高251m。箱根旧街道の「須雲川自然探勝歩道」案内板が出ています。河野さんのリードでストレッチ、木陰の気温は30℃。市村リーダーがコース説明、水分補給をして10時15分にスタート。先頭は風間サブリーダー、須雲川沿い右岸の緩やかな探勝歩道を上って行きます。15分ほど歩いて発電所のところへ、丸太橋を渡る組と吊橋を渡る組に分かれて須雲川対岸に出ました。



発電所前バス停～割石坂の石畳道～須雲川沿いの石畳道～畑宿

吊橋を渡り緩やかなアスファルト道を上って行くと、丸太橋グループが石段を上ってきました。上りきったところが国道1号の発電所前バス停、すでに汗びっしょり、日陰を探して水分補給の小休憩。国道を横切り、「曾我五郎が富士の裾野に仇討ちに向かうとき、腰の刀の切れ味を試そうと路傍の巨石を真二つに切り割ったところ」と伝わる石畳道の割石坂に入ります。木が日差しを遮ってくれていますが、それでも蒸し暑さが身体を襲います。少しずつ高度を上げて再び国道に出ました。道路を横切り須雲川沿いの石畳道を上ります。石段を上ると「箱根旧街道」の標柱があり、国道1号と合流し畑宿に入りました。



11時3分 畑宿バス停(標高408m)11時13分～飛竜の滝自然探勝歩道

民家がまばらな国道を上って行きます。11時3分、畑宿バス停に到着。標高は408m、1時間ほど歩いて標高を150mほど上げてきました。気温は31℃、汗が噴き出てきます。トイレ&飲み物自動販売機は、ここからは下山するまでありません。トイレを済ませて飲み物を補充。休養をとって11時13分にスタート、国道沿いの歩道を上り、飛竜の滝自然探勝歩道に入ります。かなり急峻なアスファルト道、途中で畑宿夫婦桜が立っています。アスファルト道を上りきったところで小休憩、標柱が「標高480m、飛竜の滝まで30分」を表示しています。ここも30℃ぐらいでしょうか、汗をかいた分の水分を補給します。



11時30分～青い沢蟹～柱状節理～岩場の急登～11時58分 飛竜の滝

11時30分にスタート、ここからは山道です。須雲川支流の大沢川に架かる木橋を渡ります。甲羅が透きとおった青い沢蟹が何匹も現れました。少し進むと、マグマが冷却固結するときに生じる柱状の割れ目、柱状節理が見えてきました。上りが少しずつ急になり「飛竜の滝まで0.5km」の標柱あたりから、沢沿いの足場が悪い岩場の急登になります。2019年9月に逆コースでここを下りてきました。三田さんが足取り軽く下りてきた写真を1枚掲載。滝を流れ落ちる水の音が次第に大きくなってきました。高津佐さんが「これでもかと体中の水分が溢れ出す。そんな中、次第に近づいて来る勢い良く流れる水の音。深い森の緑との調和の中に身を置いていると落ち着くのはなぜだろう」と感想を述べています。汗をかきかき上って11時58分、飛竜の滝に到着。標高は679m、気温29℃。水量はかなり多く、2段の滝を勢いよく流れ落ちています。5人（三田、飯倉、熊坂、高津佐、畠さん）が、鎖場を上り展望台へ向かいました。



上段15m、下段25mの迫力ある飛龍の滝 13時15分 芦之湯方面へ

展望台から見る上段15m、下段25mの飛龍の滝は迫力があります。滝を背景に記念写真、撮影は畠さんと熊坂さん。5人が下りてきて集合写真を撮影。少し下りて12時15分、分岐を芦之湯方面へ上ります。



湯坂路～鷹巣山(標高834m)～千条の滝～15時25分 小涌谷駅

飛竜の滝から400mほど歩いて来ました。ここからは緩やかな木段が続きます。湯坂路へ出て、左へ行けば国道に出て芦之湯方面へ。右の鷹巣山へ向かいます。13時頃、標高834mの鷹ノ巣山山頂に到着。山頂が暑く、日陰を探して少し下った所でお昼を食べようとしたら強い雨が降って来ました。標高差がある宮ノ下駅への下山ルートを変更して、千条の滝経由で小涌谷駅へ下山することにしました。鷹巣山の急峻な道を下りて、千条の滝分岐からは比較的緩やかな下り道へ、雨も小降りになり14時58分に千条の滝に下山。このころは雨もすっかり止み、差し入れの甘いお菓子などをいただきリラックスタイム。民家が点在するアスファルト道を下りて、小涌谷駅へ15時25分に下山。宮ノ下駅へ15時30分下山予定でしたが、ほぼ同時刻の下山になりました。

